

博物館ネットワークセンターに眠る

熊本の化石

～白亜紀前期編Ⅰ～



—熊本に残された1億年以上前の生命の記録—

エントリウム・イケダイ(袈裟堂層)

会期:令和8(2026)年8月11日(火)から12月20日(日)まで

会場:熊本県博物館ネットワークセンター展示室

(宇城市松橋町豊福1695)

開館時間:9:00～17:00

休館日:月曜日(月曜日が祝祭日の場合は翌平日)

主催:熊本県博物館ネットワークセンター 後援:熊本県教育委員会、宇城市教育委員会

入場
無料

関連企画

その1 化石のレプリカをつくろう!

中生代白亜紀前期のアンモナイトや二枚貝
のレプリカをつくります

日時:令和8(2026)年8月22日(土)

10:00～12:00

会場:博物館ネットワークセンター学習ルーム

定員:30名(要申込)

(右の二次元コードよりお申し込み
ください。応募者多数の場合、抽
選により決定いたします。)

募集期間:7月20日(月)～8月3日(月)



その2 講演会および展示解説

演題

「主に熊本から産する二枚貝化石
～テチス型動物群とテチス北方型動物群～」

講師:田中 均氏(元熊本大学教授)

日時:令和8(2026)年11月1日(日)

10:00～11:30

(その後、希望者のみ展示解説)

会場:博物館ネットワークセンター学習ルーム

※参加申込不要

博物館ネットワークセンターに眠る

熊本の化石

～白亜紀前期編Ⅰ～

博物館ネットワークセンターには、9000点以上の化石資料が登録・保管されています。そのうち、日本の中生代白亜紀前期（約1億年～1億4300万年前）の化石については約1400点が登録されており、なかでも二枚貝の化石は熊本県内の産地を網羅したものとなっています。

今回、博物館ネットワークセンターが所蔵する、九州（主に熊本県）で産出した白亜紀前期の化石を紹介しながら、これらの生物が生きていた環境を紐解いていきます。

展示標本の一部を紹介



ソテツの仲間
(川口層)



シダの仲間
(川口層)



数種の二枚貝
(袈裟堂層)



ミルサ属
(袈裟堂層)



プテロトリゴニア・ホッカイドアナ
(八代層)

お問い合わせ・アクセス

熊本県博物館ネットワークセンター

(ISIL JP-2004104)

〒869-0524 熊本県宇城市松橋町豊福1695

TEL:0964-34-3301

FAX:0964-34-3302

URL:<https://kumamoto-museum.net/kmnc/>

電子メール:hakubutsuse@pref.kumamoto.lg.jp



熊本県博物館ネットワークセンターの公式SNS



Facebook



Instagram



X (旧Twitter)

公共交通機関での経路

【バス】九州産交バス 松橋駅より宮原、八代駅
經由八代産交行きに乗車、
「希望の里入口」バス停下車、徒歩3分

【鉄道】JR松橋駅より約3km

